

平成31年度指定 福生市立福生第七小学校
F7CS Community School

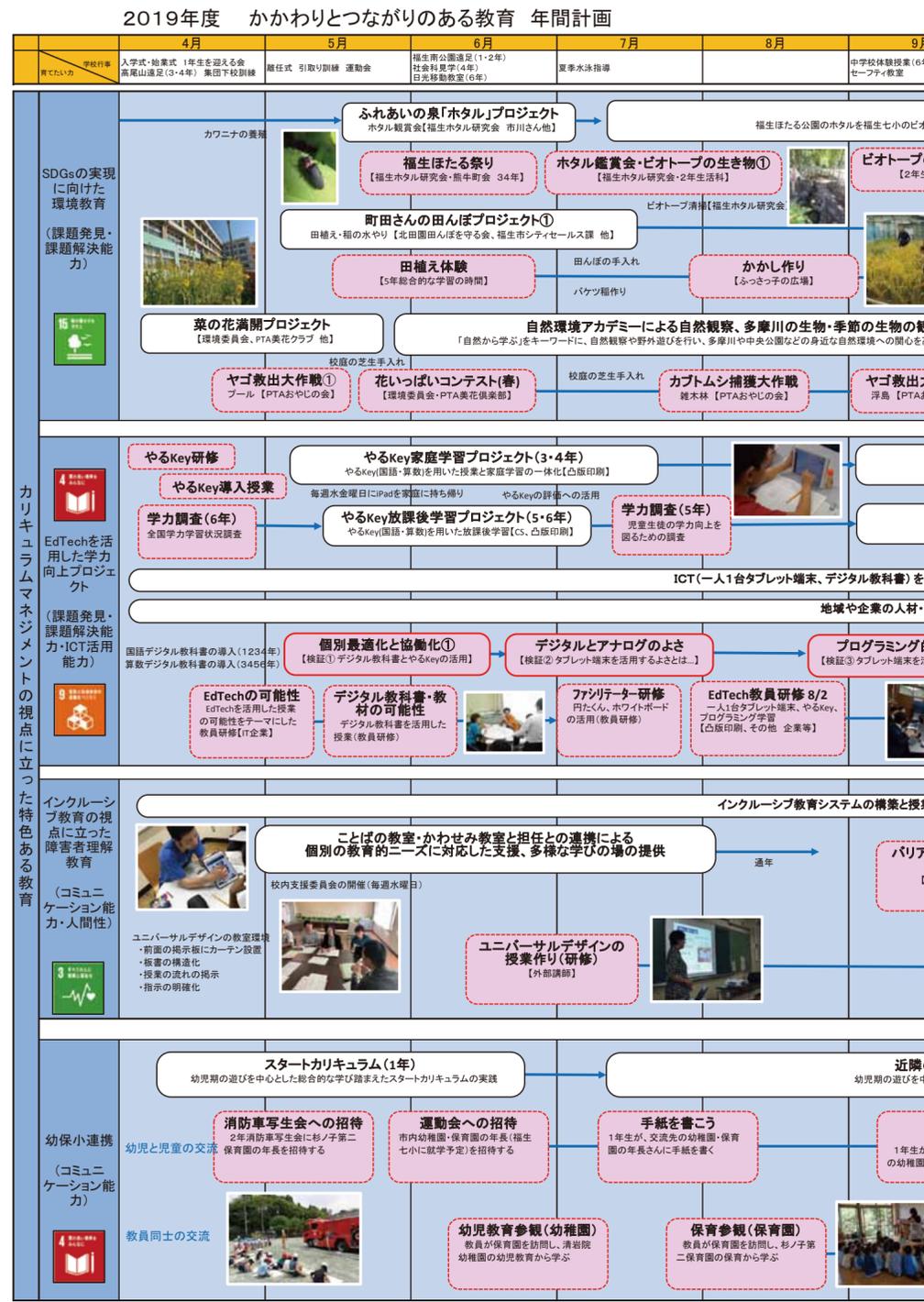
持続可能な社会の実現に向けた 地域環境を生かした教育
家庭と地域が共に育つ 家庭・地域の教育力

学校を核として 地域ぐるみで 子供を育てます

EdTech (教育×IT) による 学力向上

- 一人1台のタブレット端末の活用
- 地域・企業の人材、教育資源を活用した授業
- 朝学習を活用した基礎学力定着 (基礎タイム)
- 放課後学習教室「やるKey」
- 英語検定対策講座・漢字検定対策講座

福生市立福生第七小学校
〒197-0005 東京都福生市北田園一丁目1番地1
Tel. 042-551-9303 fax 042-530-7446
学校 Web サイト <http://fussa-7e.hs.plala.or.jp>
JR 青梅線 牛浜駅西口より徒歩 10分



地域人材や教育資源を活用したホタル復活プロジェクト

もっと、ピオトープを活用した子供たちの活動ができないか？



ふれあいの泉(ピオトープ)

地域の力を借りて、草刈りや清掃をお願いすることができないか？

澄んだ水の中には、水草も豊富に自生し、多くのカワニナも生息している。しかし、ピオトープの整備や管理まで教員の手が回らないのが現状である。



福生ホタル研究会をはじめ清掃ボランティアの皆さん

ホタル研究会等から、ホタルの育て方を学んで、福生七小のピオトープでホタルを見たい。



おやじの会「ヤゴ救出大作戦」おやじの会の協力も得て、定期的に草刈りや水の管理を進め、ピオトープを蘇らせる。

福生七小に、ホタルを復活させましょう！



福生ホタル研究会・PTA・おやじの会によるピオトープの整備。ホタルの幼虫が棲みやすいピオトープの環境にするために、雑草の草刈りや腐葉土からの湧水の整備、そして、ピオトープの環境づくりまで、ホタル研究会等を中心に地域・保護者の協力を得て、環境整備を進めている。



理科室でホタルの幼虫の養殖(環境委員会の子供たち)。ホタルの幼虫のえさになるカワニナをとってきて、幼虫を育てる役目は、環境委員会の子供たち…よく見ると、石の裏にくっついている幼虫が何匹もいる。



大きくなったホタルの幼虫



ピオトープにホタルの幼虫を放流

お米作りにチャレンジ&しめ縄飾り作り

福生で唯一の田んぼ「町田さんの田んぼ」が、福生七小の学区にある。



福生唯一の田んぼ(町田さんの田んぼ)の見学

福生七小と「町田さんの田んぼ」をつなげた取組ができないか…？

この唯一の田んぼをなくしたくない。守りたい。

校舎の裏には、20㎡ほどの田んぼがあり、毎年、コメ作りの体験を行っている。

福生七小の5年生に、田植えや稲刈りの指導をしていただいている。



「北田園田んぼを守る会」の皆さん



田植え 北田園田んぼを守る会の皆さんと田植え体験



個人で育てているバケツ稲



稲刈り 稲刈り、乾燥、もみすりなども自分たちの手で…

学校の田んぼに、うるち米を植え、町田さんからいただいたもち米(アクネモチ)は各自がバケツで栽培している。



もち米(アクネモチ)の苗



ふっさっ子の広場で素山子づくり

町田さんの田んぼの見学から、田植え、水の管理、雑草取り、稲刈り…など、北田園田んぼを守る会の町田さん、小山さん、石川さん、そして福生市シティセールス課の協力を得て、子供たちは、米作り体験を通して、その苦労や工夫を感じることができた。



「しめ縄飾り作り」を指導していただいている村野さん

「地域の伝統のよさを知ってもらいたい。」

これまで、5年生は、地域の村野さんに教わって、黨で「しめ縄飾り」を作っている。しかし、地域の人々の思いも詰まった活動も、継承する難しさに直面している。そこで、保護者や地域の方々も参加して、村野さんから材料の準備や作り方を学ぶ機会を作った。



稲のはかま取りなどをするサポーターの方々



東ねた葉を、協力して燃らす



しめ縄飾りづくり

地域の伝統を継承するには、周りの人の協力が欠かせない。

保護者や地域の方々も参加して、事前に、村野さんから作り方を学び、自ら「しめ縄飾り」の継承者となり、材料の準備を手伝うところから始まった。「全ては子供たちのために、そして、「地域の伝統のよさを知ってもらいたい、引き継いでもらいたい。」そんな地域の人々の思いも詰まった活動になった。



志茂第一町会のどんど焼き

どんど焼き

燃らした葉で輪っかを作って飾りを作る

EdTech を活用して学力を育む ～放課後学習教室～

子供たちの基礎学力の定着は、授業だけでは難しい。

放課後に残して補習をしたくても、出張や会議があつて…

タブレット端末を生かしたい！



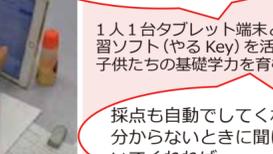
個別学習ソフト(やるKey)を活用して問題に挑戦できる

そこで、5.6年生を対象に、地域の力を借りて放課後学習教室を週1回開催している。宿題をする子供たちもいれば、タブレット端末を使って個別学習に取り組む子供たちもいるなど、それぞれが目標と課題を決めて自主的に取り組んでいる。

基礎学力を何とかしたい！

タブレット端末やiPadを活用すれば、一人ひとりのつまづきに応じた問題が…

1人1台タブレット端末と個別学習ソフト(やるKey)を活用して、子供たちの基礎学力を育む。



3・4年生は、iPadを自宅に持ち帰って学習している

採点も自動でしてくれるので…分からないときに聞ける人がいてくれるらば…

地域力を借りて、放課後に学習教室を開催できないか？

タブレット端末やiPadを活用すれば、一人ひとりのつまづきに応じた問題が…

1人1台タブレット端末と個別学習ソフト(やるKey)を活用して、子供たちの基礎学力を育む。



3・4年生は、iPadを自宅に持ち帰って学習している

採点も自動でしてくれるので…分からないときに聞ける人がいてくれるらば…

タブレット端末を生かしたい！

タブレット端末やiPadを活用すれば、一人ひとりのつまづきに応じた問題が…

1人1台タブレット端末と個別学習ソフト(やるKey)を活用して、子供たちの基礎学力を育む。



3・4年生は、iPadを自宅に持ち帰って学習している

採点も自動でしてくれるので…分からないときに聞ける人がいてくれるらば…

親子ふれあいイベント ～福生高校 Dance & Music～

学校は、子供の育ちや学びを促進し、健全な成長を支援する場である。それには、幼稚園・保育園、小学校、中学校が互いに連携を取り合うことが必要である。



清岩院幼稚園や杉ノ子保育園、杉ノ子第二保育園との交流が始まった



福生三小の生徒会や町会が参加して、三小学区の七五三挨拶運動が続いている。

幼稚園や保育園、中学校との連携は進んだが…

さらに、高等学校との連携、家庭との連携、地域との連携も欠かすことができない。

福生高等学校とも連携ができないか？

福生高等学校の校長先生や顧問の先生方のおかげで、吹奏楽部・ダンス部の生徒と福生七小の児童との交流「親子ふれあいイベント」が実現した。



福生高等学校の吹奏楽部による演奏

高校生の吹奏楽の演奏はすごいな！



5人編成の吹奏楽でも、迫力ある演奏を披露してくれた。

ノリノリな曲は、みんな手拍子で♪



ノリノリな曲は、みんな手拍子で♪

ダンスって楽しいだね！



低学年は体育館で、手取り足取りダンスの指導

70名近いダンス部は、グループごとにステージでキレイなダンスを披露し、その後、低学年と高学年に分かれてダンスのワークショップ…曲に合わせて振り付けを教わり、汗びしょりになりながらも、最高の笑顔でダンスに挑戦する姿が印象的だった。



高学年は芝生で、曲に合わせて体を動かす

低学年 VS 高学年。みんなでダンスバトル！



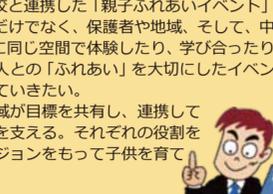
最後は、お互いに練習したダンスの披露…拍手

昨年度は、PTA主催の「虹のコンサート」、そして、今年度は、福生高等学校と連携した「親子ふれあいイベント」を開催し、子供たちだけでなく、保護者や地域、そして、中学生や高校生も、共に同じ空間で体験したり、学び合ったり…このような人と人との「ふれあい」を大切にしたいイベントは、今後も継続していきたい。



学校と家庭と地域が目標を共有し、連携して子供の育ちと学びを支える。それぞれの役割を認識し、共通のビジョンをもって子供を育てていく。

学校と家庭と地域が目標を共有し、連携して子供の育ちと学びを支える。それぞれの役割を認識し、共通のビジョンをもって子供を育てていく。



学校と家庭と地域が目標を共有し、連携して子供の育ちと学びを支える。それぞれの役割を認識し、共通のビジョンをもって子供を育てていく。